



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2016~2017 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2016~2017 RI テーマ 「人類に奉仕するロータリー」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 小泉 和史 幹事 松田 正昭

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 8月1日 18:30

夜間例会

ガバナー公式訪問・駒形ガバナー講話

《次回のプログラム》 8月8日 12:30

夜間例会

新クラブ結成推進月間 会員卓話(三木直前会長・菊地直前幹事)

2016年8月1日(月) 第4回 通算2147回

【点 鐘】 小泉会長

【ロータリーソング斉唱】



「国歌」「奉仕の理想」「四つのテスト」

ソングリーダー：加納会員

【お客様と来訪ロータリアンの紹介】 小泉会長



国際ロータリー第2500地区

ガバナー 駒形 曙美 君

国際ロータリー第2500地区第7分区

ガバナー補佐 川村 利明 君

国際ロータリー第2500地区

地区幹事 鴨下 泰久 君

地区副幹事 主藤 雅裕 君

国際ロータリー第2500地区第7分区

ガバナー補佐幹事 伊東 幸裕 君

国際ロータリー第2630地区 岐阜Bグループ

岐阜城ロータリークラブ 澤田 善吉 君

【会長挨拶】 小泉会長



みなさん、こんばんは。本日は、駒形ガバナー、鴨下地区幹事、主藤地区副幹事、川村ガバナー補佐、伊東補佐幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。大変お忙しい中、4時半からの会長・幹事会、クラブ協議会と本日は音別クラブさんに続いての公式訪問ということでお疲れの所、当クラブの例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、先程のクラブ協議会では、今年度のクラブ活動計画について、ご講評いただきましたが、大変貴重なお言葉をいただき、重ねて厚

く御礼申し上げます。本日のプログラムはガバナー公式訪問例会で、後ほど駒形ガバナーのご講和を予定しておりますが、改めてご教示の程よろしくお願い致します。先週、北見の方で米山記念奨学会セミナー・ロータリー財団セミナーに参加させていただきました。米山セミナーでは、奨学会事業概要、留学生のこと、財団セミナーでは、財団寄付金、財団補助金プロジェクト、ロータリー平和センター、ポリオプラスなどの内容等のセミナーでございました。今年度はロータリー財団創立100周年ということもあり、会員みなさまには米山・ロータリー財団については、より一層、ご理解・ご協力のお願いを改めてさせていただきます。また、28日は親睦活動委員会の今年度初の打合せに参加させていただきました。一番、若手会員と経験が浅い会員が多い委員会ですので、親睦活動委員会の活動内容や今年度の親睦のプログラムなど、改めて打合せをさせていただきましたが、櫻田委員長はじめ今年度の親睦活動委員会は、何か違う結束力と行動力が期待できそうな雰囲気を感じられました。これからの西クラブ会員、全員の行動力を期待致しまして、会長挨拶とさせていただきます。

【幹事報告】 松田幹事



- ・ 8月ロータリーレート 1ドル=102円。
以上

【委員会報告】

◎会員増強委員会 大場委員長



～8月29日（月）体験例会（夜間）について～

会員候補者の方を、体験例会にぜひお誘いください。現在、2・3名の方の参加が見込まれています。近くなりましたならまたご連絡申し上げます。

◎親睦活動委員会 櫻田委員長



【ニコニコ献金】
駒形ガバナーよりご厚志

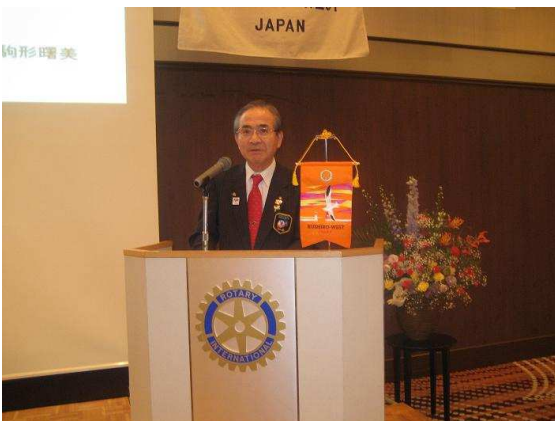
【本日のプログラム】 駒形ガバナー公式訪問・駒形ガバナー講話 担当：理事会
◎川村ガバナー補佐より駒形ガバナーの紹介



こんばんは。駒形ガバナーをご紹介申し上げます。詳しい経歴等につきましては活動計画書などで、重々みなさまご存知のことと思いますので内容は割愛させていただきます。私が2月からお付き合いさせていただいた駒形ガバナーの人となりをお話させていただきます。みなさんが見た通りであろうと思いますけれど、優しくてソフトな方でございます。話をしても非常に物腰の柔らかい方でございます。しかしその中にやはり強固な意思というものを常を感じるような方でございます。

で、「なるほど、やはりこういう方がガバナーを勤められるのだろう」と思う次第です。26年連続出席というところにも、それが現われているのだろうと思っております。音別は29番目の来訪地で、西クラブ様が30番目ということになります。67箇所と聞いてございますので、まだ半分を超えていない。この7分區を終えますと半分を過ぎるということで、7分區が山場かと思っております。そういう意味では、ちょうど脂の乗ってきた頃にお話を聞けるということで嬉しく思っておりますし、みなさまにはガバナーのお話を、それぞれにそれぞれで受け止めていただいて、それぞれで考えていただければと思います。以上、雑駁ではございますが駒形ガバナーご紹介に代えさせていただきます。ありがとうございます。

◎駒形ガバナー講話



みなさん、こんばんは。28名のクラブでありますけれど、大変堅実なクラブ活動をされているということで、本当に感心を致しました。これからもみなさん協力して、活動していただきたいと思っております。それでは地区活動方針を申し上げたいと思っております。(パワーポイント、スライドをご使用になりながら)もうすでにお分かりと思いますが、ロータリーの創立の地シカゴ、そして手前の方はミシガン湖。ミシガン湖の西岸にあたるところに

街がある。これはポール・ハリスと3人の友人がはじめて会合を持ったという、シカゴのユニティ・ビル跡地であります。これはプレートが嵌められていますが、この上を人が歩いているという歩道です。画面の下の方に車道がありまして車が走っております。これはイリノイ州エバンストンの国際ロータリー世界本部の中にある展示室です。これも、先ほどのポール・ハリスと3人の友人がはじめて会合を持ったという、当時使われておりました木造の机などが展示されております。私どもにしましても木造というのはなぜか懐かしいという気持ちになりました。エバンストンへ行きますとやっぱりポール・ハリスの写真を撮ってこなければいけないということで撮って参りました。1905年、創立者のポール・ハリスと3人の友人から始まりましたロータリーですが、200を越える国と地域に広まりまして現在、クラブ数は3万5千以上に達しまして、管理上世界を34のゾーンと537の地区に区分して活動しています。また世界中のロータリークラブの結集したネットワークをご存知の国際ロータリー、RIであります。「超我の奉仕」の理想を掲げるロータリーは、同じ価値観とビジョンを共有しながら一体となって地元地域をはじめ他の国の地域社会のために貢献しています。そしてロータリーが120万人以上の会員を擁する組織となったのは、創立者をはじめ先達の人々の強固な創立の精神と理念があったから、このような発展を遂げることができました。しかしロータリーの創立から110年。またさらにロータリー財団創立100周年を迎えた現在、ロータリーを取り巻く環境は時代に変化など様々な要因がありまして大変厳しい状況が続いているのはご存知の通りであります。ロータリーはこれまで、これらの問題に対応するため、色んな対応を行って参りました。そしてロータリーが今後とも、活気のある力強い組織として地元地域はもちろん、世界中の地域社会に貢献するための指針となるのが、いわゆるロータリー戦略計画であります。そして国際ロータリーの会長のテーマを実現するためには、まさにこのロータリー戦略計画を実践することがもっとも効果的な方法であると考えています。私は、去る1月17日から22日までの1週間、アメリカのサンディエゴで開催されました国際協議会に参加をし、研修を受けて参りました。国際協議会といいますと1919年にシカゴで開催されましたはじめての協議会で、「入りて学び、出でて奉仕せよ」というあの有名なメッセージが発表されたところでもあります。当時はまだ国際ロータリーとは言わず、ロータリークラブ国際連合会、そして今回の国際協議会の席上、ジョンF・ジャーム会長は、「人類に奉仕するロータリー」という壮大なテーマを掲げました。国際ロータリーのジャーム会長のテーマを受けまして、今年度の地区活動方針を次のように致しました。地区活動方針、「ロータリーのあしたのために、積極的に行動しよう」ロータリーの創始者でありますポール・ハリスは「ロータリアンは、言葉より行動に心惹かれます」と述べています。これはご存知のように、論じることも大変良いことではあるけれども、行動して実践しましょう。私どもロータリアン一人ひとりの積極的な行動はクラブの活力となります。そしてその活力がロータリーの活力となり、それがやがて大きな原動力となり、地元地域や世界中の地域社会のために貢献し、さらに世界平和の推進へとつながっていくのであります。まず、前へ向かって行動しよう。それではここで、地区活動目標についてお話を申し上げます。(以下、10の地区活動目標について。またガバナー常設事務所に関してのご講話をいただきました)

◎バナー交換

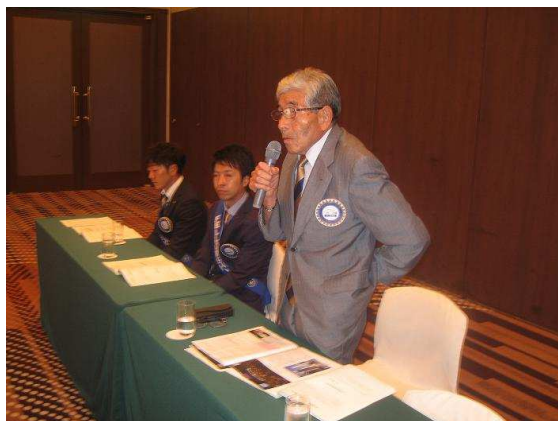


【会長謝辞】 小泉会長



駒形ガバナー、ご講話をいただきましてまことにありがとうございました。本日は限られた時間ではありましたが、駒形ガバナーとは色々とお話しをさせていただきましたが、非常にお話しが上手く、また私たちに分かりやすく簡潔にお話しをいただき、心より感謝申し上げますクラブがひとつになってこれからも運営にあたりたいと思います。2500地区にはEクラブを含め67のクラブがあり、公式訪問の日程は44日ございますが、本日が17日目で、31番目の公式訪問とお聞きしております。残り36クラブ訪問と27日間ありますが、駒形ガバナーにおかれましては、充分健康には留意され、無事公式訪問を終えられること、そして10月に開催される地区大会が大成功で終わられることをご祈念申し上げまして、大変簡単ではございますが、講話に対する謝辞とさせていただきます。本日はまことにありがとうございました。

～クラブ協議会（17:00～）の様～



《例会運営委員会 三木委員長》

8月1日 在籍数 28名
出席者 24名

「編集:三木委員」
欠席者 4名 出席率 85.71%

会報委員長: 三木 克敏 副委員長: 杉野 史和
委員: 大場 恵治 那知 哲 坂口 裕二 菊地 康平 高田 智弘 小栗 直也